

進化するキャスター

路面の状態考慮、動き出し軽く

台車やパレットトラックなどの使いやすさを左右するのがキャスターだ。動き出しの負荷を

軽減することで、力に自信のない人でも安心して使えるようになった。路面の状態や床の材質を考

慮した製品が増えてきた。ユーエイキャスターが今年6月の設計製造ソ

リユージョン展で披露したのは産業用キャスター「PMS-150」。車輪の横ブレを低減する独自開発のアルミダイカスト製ホイールを採用した。旋回部の強度を高めることで運搬時に最も重く感じる始動時の初期動作を改善するとともに、方向転換時のスムーズな旋回性能を実現する。従来品と比べて、始動時の負荷を30%低減した。

円弧の面で鋼球をしっかりとホルドする新設計の軸受け構造も大きな特長。保持部には特殊鋼材を採用した。鋼材の磨耗によるガッツキを抑えられるため、高速けん引時に車輪が細かく振れる「シミ現象」の発生を抑えられる。耐久性は一般的な構造と比べ5〜10倍に伸びた。



用途、現場に応じたキャスター選びが使いやすさに直結する(写真)ユーエイキャスター/今年6月、設計製造ソリユージョン展

用途、現場に応じたキャスター選びが使いやすさに直結する(写真)ユーエイキャスター/今年6月、設計製造ソリユージョン展